

参加者募集要項

日中韓ユース・サミット 2024

日中韓ユースサミットは、三国の大学生・大学院生の相互理解と友好促進を目的として、2014 年に韓国外務省が提唱し、スタートしたプログラムです。三国で持ち回り開催され、今年度は韓国・ソウルで開催します。

1 週間の合宿型プログラムを通して、参加者は将来のユースの役割が期待される課題（持続可能な開発と災害救援、経済協力と貿易、デジタル・トランスフォーメーションと公衆衛生、人的交流）について議論を深め、最終日には模擬日中韓サミットを行います。また、関連機関の視察や文化体験の機会も設けられています。

日程	2024 年 8 月 4 日-10 日
場所	韓国外国語大学校 ソウルキャンパス
ホスト	日中韓三国協力事務局 (TCS) 韓国外交部
実施団体	グローバル戦略協力研究院 (IGSC)
参加者	大学生・大学院生計 48 名（日中韓各 16 名）
テーマ	Celebrating 25 Years of Trilateral Cooperation: Shaping Mutually Beneficial Future for the People of the Three Countries
主なプログラム 予定 *内容は変更 となる場合が あります	(1) グループ討論、模擬サミット - 持続可能な開発と災害救援、経済協力と貿易、デジタル・トランスフォーメーションと公衆衛生、人的交流の 4 分科会に分かれた議論 - 日本・中国・韓国・TCS の 4 派遣団に分かれた議論 - 模擬日中韓サミット *分科会・派遣団は参加者の希望をもとに、主催者がグループ分けを行います。

	(2) 講義 - 第 9 回日中韓サミットの成果を受けて、さらに強化される予定の 3 か国協力の主要分野について - 日中韓 3 か国協力の重要性とユースの役割 - 日中韓サミットのプロセスとメカニズム (3) 視察、文化体験 - 関連機関や文化施設を訪問
使用言語	全て英語
費用	(1) 主催者負担 日韓往復フライト（成田、関西空港発着、その他空港利用希望者は参加確定後、要相談）、宿泊費、食費、プログラムの活動等にかかる費用、海外旅行傷害保険料 (2) 参加者負担 自宅から空港までの往復交通費、前泊/後泊が必要となる場合の宿泊費、その他個人的経費等事業負担に含まれない費用
応募資格	以下全てを満たしていること 2024 年 7 月時点で大学生または大学院生であること - 日中韓協力に関心を有していること - 日本国籍を有すること - 英語に堪能であること 8 月 4 日（日曜日）から 10 日（土曜日）の全日程に参加できること
応募方法	応募申請書類（別途）を、以下のメールアドレスにお送りください。 achisei@mofa.go.jp